

30th Anniversary Forum

阪神・淡路大震災から30年

～ネットワークの歩みを知り、これからの災害支援を考える～

日時

2026年3月23日(月) 14:00～17:00

会場

琵琶湖ホテル 瑠璃 (大津市浜町2-40)

対象

県内の企業・団体の経営者・幹部の方、社会貢献・危機管理担当者、
淡海フィランソロピーネット会員（企業・団体、個人）、
行政・社協・社会福祉法人の災害福祉担当者、
災害支援に関心のある方、企業・団体の社会貢献活動に関心のある方 等

プログラム

- ・淡海フィランソロピーネット 30年の歩み
- ・滋賀県知事 三日月大造氏からのメッセージ
- ・特別講演

「仮）阪神・淡路大震災から30年～ボランティア元年からの災害支援の変遷と、企業に期待したいこと」

講師 認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード / 認定特定非営利活動法人
全国災害ボランティア団体支援ネットワーク (JVOD) 代表理事 栗田 暢之氏

- ・「滋賀県災害福祉支援センター」の開設について
- ・スペシャルコラボトーク

登壇者 ・淡海フィランソロピーネット 運営委員長 高橋 祥二郎
・滋賀県行政
・社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会 会長 市川 忠稔氏

コメンテーター 栗田 暢之氏

コーディネーター ・滋賀県防災会議委員 / 特定非営利活動法人NPO政策研究所専務理事 相川 康子氏

定員
150名

参加費
無料

淡海フィランソロピーネット 30周年記念フォーラム

阪神・淡路大震災の発災を機に発足した淡海フィランソロピーネットは、間もなく30周年を迎えます。これまで県内に拠点を置く企業・団体のネットワークの力を結集し、災害支援や子どもを真ん中に置いた地域づくり等、幅広い社会貢献活動を進めてきました。

30周年というこの節目に改めてこれまでの歩みを振り返り、今後の発展を目指す機会として、記念フォーラムを開催します。当ネットの目的を改めて皆様と語り合い、さらなる会員拡大・ネットワーク強化を進めてまいります。

講師プロフィール

認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード／認定特定非営利活動法人

全国災害ボランティア団体支援ネットワーク（JVOAD） 代表理事 栗田暢之 氏

1964年岐阜県生まれ。1995年阪神・淡路大震災時に勤務していた大学の学生ら延べ1,500名のコーディネーターとして被災者支援にあたったことを契機に、2002年3月「特定非営利活動法人レスキューストックヤード」を設立、2004年より代表理事に就任。現在までに50箇所以上の災害現場で支援活動を行う一方、災害時にも助け合えるまち・人づくりに関する平常時の各種事業にも多く携わっている。2000年東海豪雨水害時は愛知県庁内に設置された「愛知・名古屋水害ボランティア本部」の本部長を務めた。また、2011年東日本大震災の教訓を踏まえ、NPO間や行政・社協等との連携・調整により被災者支援の「もれ・むら」をなくすことを目的に、2016年「特定非営利活動法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク」が設立され代表理事を兼務。防災庁設置準備アドバイザー会議専門委員、内閣府「避難生活支援・防災人材育成エコシステム構築の具体化に向けた検討会」座長はじめ、関係省庁や地方自治体の各種検討会委員も務める。

※JVOADは、全国域の「災害中間支援組織」として、災害対策基本法に基づく指定公共機関に位置付けられている。



参加申込書

【メール tiiki@shigashakyo.jp】
【FAX 077-567-5160】

企業・団体名 および所属 (個人の場合は空欄可)		
参加者氏名		
電話番号 (当日の緊急連絡先)		
通信欄		

↓↓↓
下記二次元
コードからも
お申込み
いただけます



申込締切 2026年3月19日（木）

※記入いただいた内容は、本セミナーの運営管理以外に使用しません。

【申込・問合せ先】

社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会 地域福祉係（淡海フィランソロピーネット事務局）
〒525-0072 滋賀県草津市笠山7丁目8-138 県立長寿社会福祉センター
TEL 077-567-3924 FAX 077-567-5160